

2024 年 6 月 4 日

各位

東京建物株式会社

「ヒルトン京都」竣工、2024 年 9 月 12 日開業決定

京都初の「ヒルトン・ホテルズ&リゾーツ」、歴史と現代の交差する中心市街地に誕生

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 野村 均、以下「東京建物」）は、京都市中京区において、「ヒルトン京都」（以下「本ホテル」）が竣工しましたので、お知らせします。2024 年 9 月 12 日に開業することが決定し、ヒルトンのフラッグシップ・ブランドである「ヒルトン・ホテルズ&リゾーツ」としては京都初進出となります。

本ホテルが位置する河原町三条は、老舗料理店等多くの店舗が軒を連ね、観光客や地域住民でにぎわう京都の中心市街地です。日本随一の観光都市である京都は、外資系ハイエンドホテルが不足しているとされており、好立地かつ全 313 室と大規模な本ホテルの供給により、京都の魅力のさらなる向上に貢献することを目指します。

東京建物は、本ホテルの他、「フォーシーズンズホテル大阪」（大阪市北区、2024 年 8 月開業予定）などの開発に携わっており、外資系ハイエンドホテルの開発実績を積んできました。引き続き、デベロッパーとしてのノウハウを活用し、さまざまなタイプのホテルの開発・運用を行ってまいります。



ホテル外観 ※写真中央の建物

【本リリースの特徴】

- ・ 東京建物が開発する「ヒルトン京都」（全 313 室）が竣工。京都初進出の「ヒルトン・ホテルズ&リゾーツ」ブランドとして 9 月 12 日開業。
- ・ 観光拠点として交通至便かつ多くの商店・飲食店が軒を連ねる河原町三条に立地し、京都における観光需要が特に高まる秋口に開業。
- ・ 京都の奥深い魅力と訪れるお客様を結びつけ、新たな発見や出会いを提供したいという意味を含めた「京都 SYNAPSE（シナプス）」をコンセプトとし、「ORIMONO（織物）」をテーマとした建物・空間の設計により随所で京都らしさを表現。

● コンセプトおよびデザインテーマについて

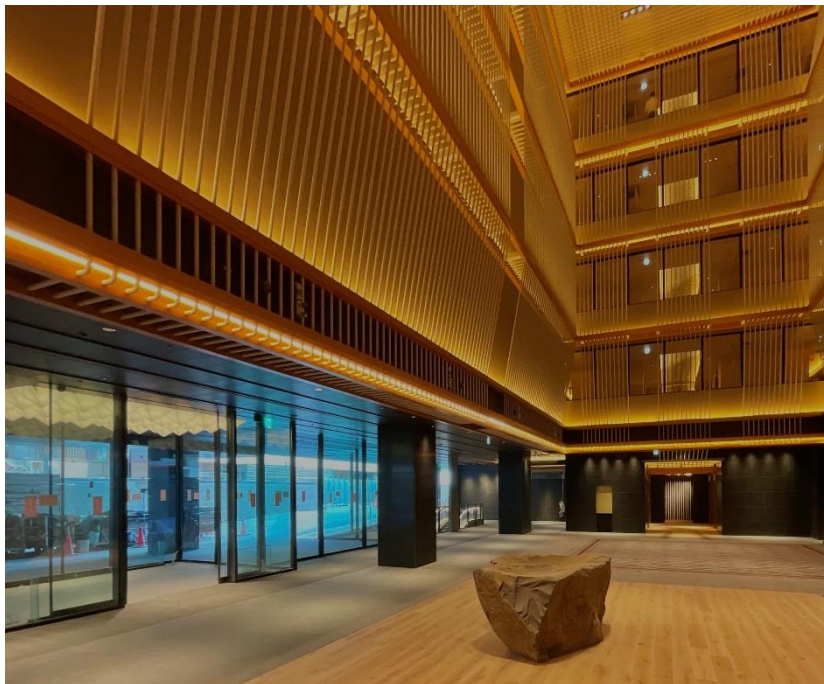
本ホテルの施設コンセプトである「京都 SYNAPSE（シナプス）」には、歴史と現代、伝統や革新など、京都が持つさまざまな魅力とお客様を結び付け、新たな発見や出会いを提供したいという想いを込めました。このコンセプトは「ORIMONO（織物）」というデザインテーマとして施設の各部分に落とし込まれており、糸で紡がれた織物をイメージした空間となっています。内装デザインは、コンラッド大阪をはじめ数多くのラグジュアリーホテルのデザインを手掛ける有限会社橋本夕紀夫デザインスタジオが手掛けました。

建物の外観は縦横の線が重なったデザインで、客室の障子とあわせて奥行きのある印象を与えます。建物に入ると、5フロア吹き抜けの大空間に組みひもが編まれたようなデザインが施されたロビーカフェ＆バーがお客様を迎えます。

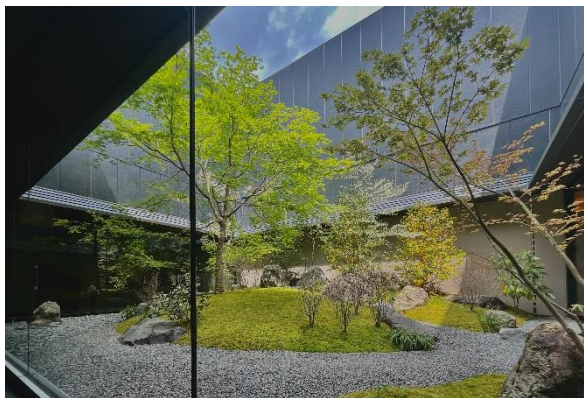
● 客室・各種料飲施設等について

約 40 ㎡のスタンダードルームを中心とした全 313 室の客室は、京都の地図を表現したカーペット等こだわりの什器・備品を備え、京都らしく奥ゆかしい色合いの空間としています。オールデイダイニングやスペシャルティレストラン、カフェ、ルーフトップバーなどの料飲施設を備え、バリエーション豊かな料理でお客様をおもてなしします。ルーフトップバーからは、時間帯によって表情を変える鴨川や東山の風景が望めます。

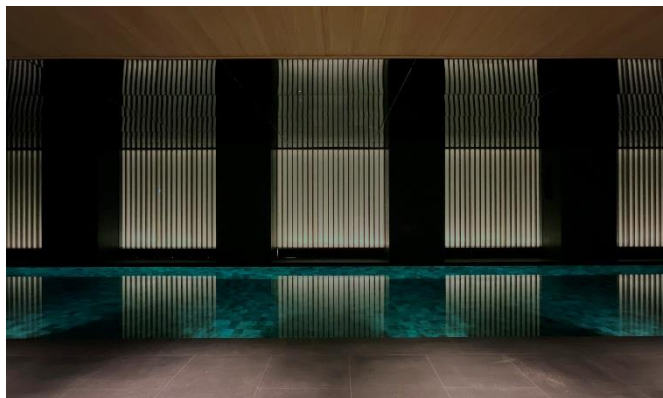
その他、ジムや屋内プール、宴会場、会議室、スパなどにも随所に工夫が凝らされ、お客様の幅広いニーズに応えています。



1階 ロビーカフェ＆バー 現況写真



9階 エグゼクティブラウンジ中庭 現況写真



地下1階 プール 現況写真

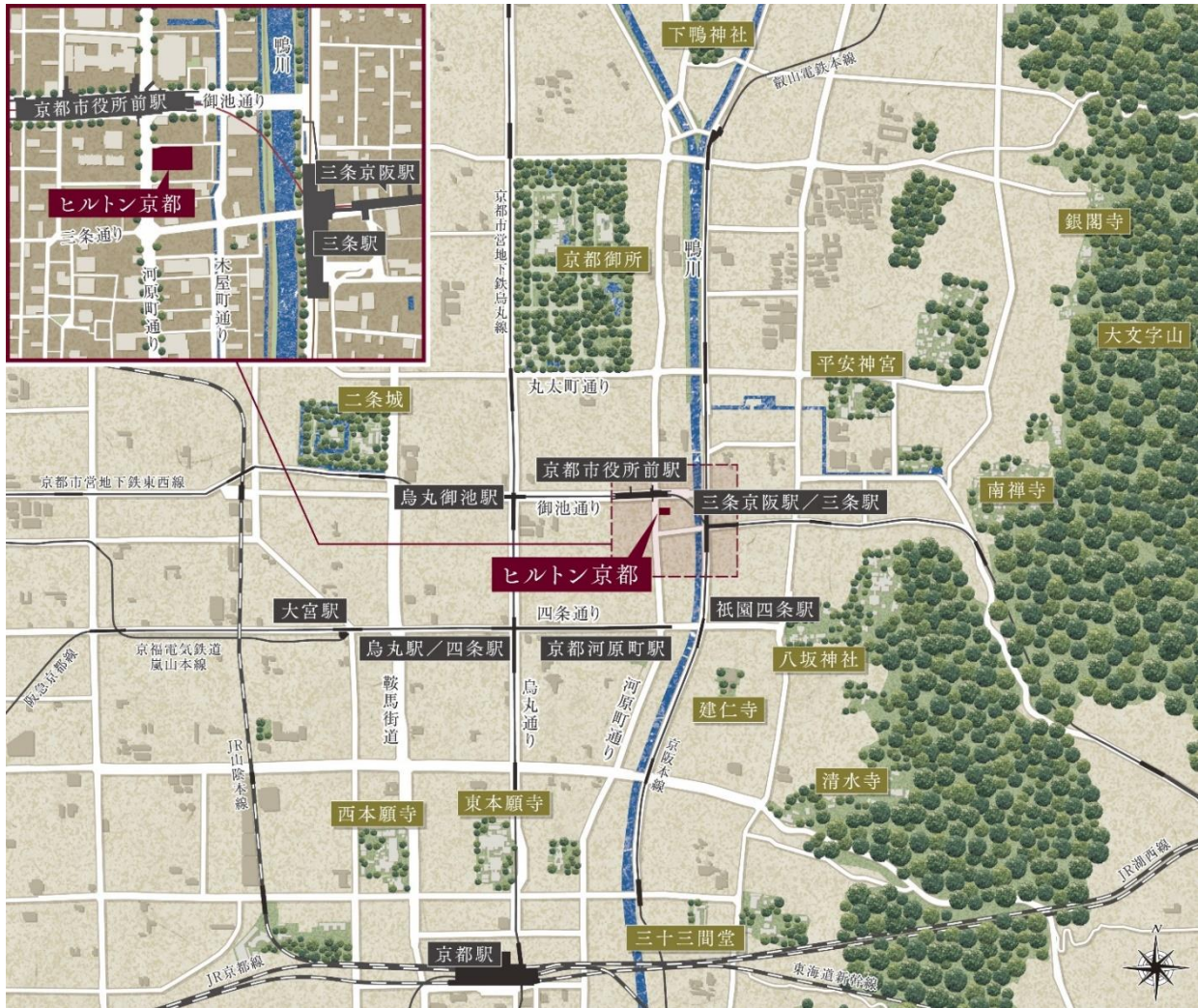
※ 写真は現況のため、開業時の実際の様子とは異なります。

● 計画概要

建物名称	京都河原町三条ビルディング
所在地	京都市中京区河原町通下る二丁目下丸屋町 416 番他（地番）
アクセス	京都市営地下鉄東西線「京都市役所」駅から徒歩 1 分
構造・規模	RC 造（一部 SRC 造）地下 2 階・地上 9 階
設計・施工	株式会社竹中工務店
内装デザイン	有限会社橋本夕紀夫デザインスタジオ
着工	2022 年 4 月 1 日
竣工	2024 年 5 月 15 日

ホテル名称	ヒルトン京都
客室数	313 室
付帯施設	レストラン、宴会場、会議室、スパ、ジム、屋内プール他
開業日	2024 年 9 月 12 日（予定）
ホテル公式サイト	https://hiltonhotels.jp/hotel/kansai/hilton-kyoto

● 位置図



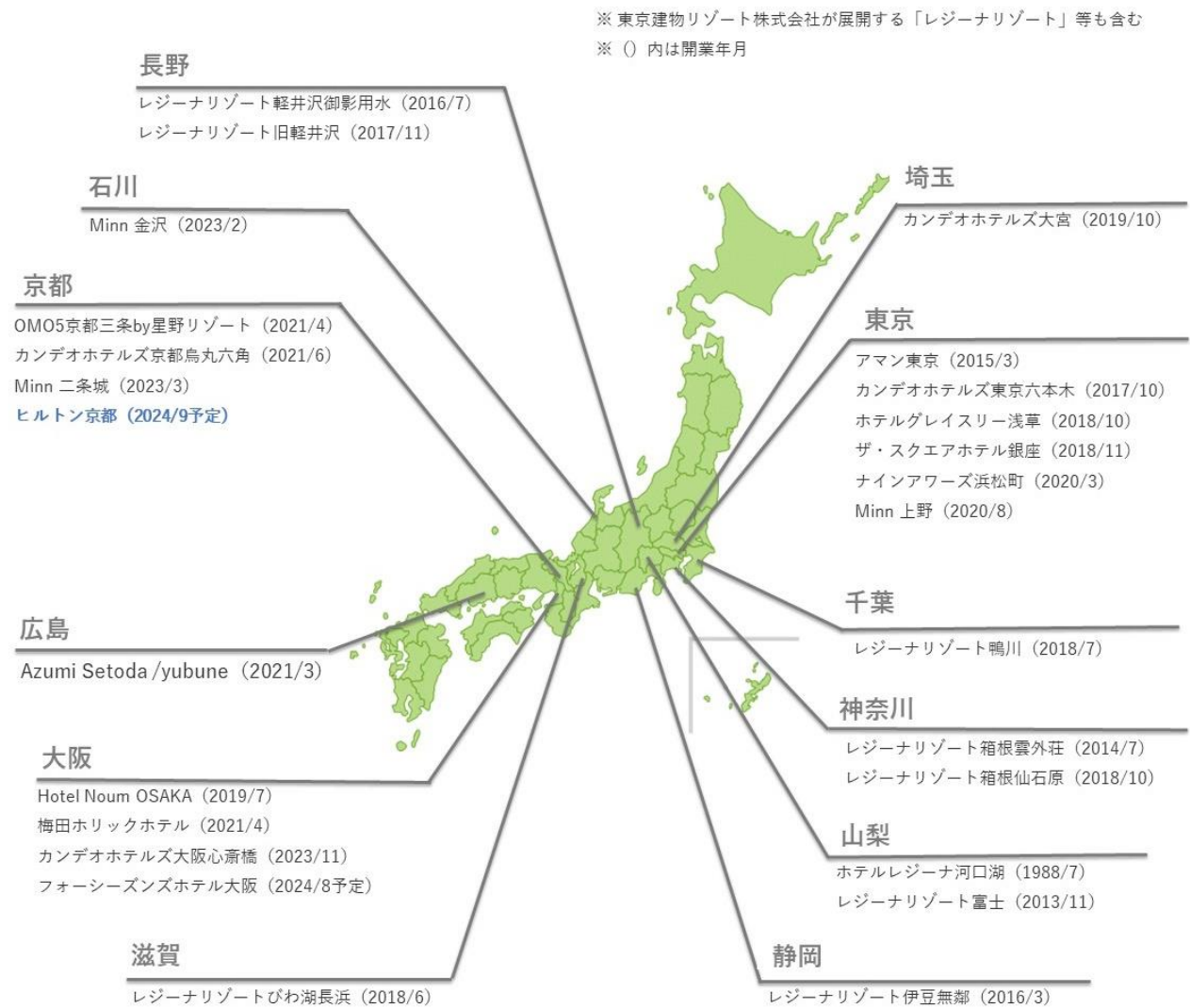
● 東京建物のホテル事業について

東京建物は、2030年頃をターゲットにした長期ビジョン「次世代デベロッパーへ」に基づき、「社会課題の解決」と「企業としての成長」のより高い次元での両立を目標に掲げています。その実現のため、重点戦略としてホテルや賃貸マンション、物流施設等、幅広いアセットタイプへの積極投資による継続的な開発機会の獲得、機動的な売却による利益創出に取り組んでいます。

ホテル事業においては、東京建物のデベロッパーとしてのノウハウの活用や、多様なオペレーターとの協業により、さまざまなタイプのホテルの開発・運用を行っています。今般、「ヒルトン京都」と「フォーシーズンズホテル大阪」を同時期に開業するに至り、外資系ラグジュアリーホテルの開発実績を積んでいます。今後も総合不動産デベロッパーとしてのノウハウを生かし、多様なアプローチで社会課題解決につながるプロジェクトを推進するとともに、立地・案件特性に応じたホテルオペレーターやホテルタイプをベストミックスし、事業価値の最大化を目指してまいります。

東京建物コーポレートサイト: <https://www.tatemono.com/>

【東京建物グループのホテル事業一覧】



以上